



も み て い て い 縦亭々

**石巻市立河北中学校
学校だより 第2号**

【発行日】令和6年4月24日
【連絡先】0225-62-2374
【本校QRコード】

スマホで右のQRコードを読み取ると、
本校ホームページを御覧いただけます。



【教育目標】 自主性に富み、心身ともに健康で、礼儀正しく情操豊かな生徒の育成

体育的行事『河北杯』に向けた練習が始まりました！

4月16日（火）の実行委員会の主催による演技図説明会を皮切りに、体育的行事『河北杯』に向けた練習が始まりました。今年度は『繋がり～学年の壁を越えろ～』をテーマに掲げ、引き続き全てを生徒が主体となって企画しており、生徒による生徒のための『河北杯』になりそうです。今年の競技種目と担当実行委員は以下の通りです。

競技種目名	担当実行委員	教員アドバイザー
借り物競走（選択種目①）	3年： さん・ さん、2年： さん	三上
障害物競走（選択種目②）	3年： さん、2年： さん さん	泉田
全力リレー（選択種目③）	3年： さん、2年： さん さん	三浦
大縄跳び（全員参加種目）	3年： さん、2年： さん	成澤
綱引き（全員参加種目）	3年： さん さん、2年： さん	千葉
応援パフォーマンス（全員参加）	3年： さん、2年： さん さん	佐藤・岩渕

さて、本校の『河北杯』は、体育の授業での日々の鍛錬などの成果を発揮する場としての競技（リレーなど）を前面に出すいわゆる「体育祭」とは大きく異なります。『河北杯』が目指すものは、生徒全員が楽しめる体育的行事です。運動が得意な生徒ばかりでなく、得意ではない生徒も、また、体育祭を楽しみにしている生徒も、そうでない生徒も、全員が楽しめる体育的行事にすることを命題として、企画から運営まで全てを生徒に委ねています。まさに今年度の河北中スローガンの実践です。

令和6年度河北中スローガン

「全力でピア・サポート～全員が笑顔になるために～」

生徒達は、『河北杯』に向けた取組を通して、自分達の人生で何度も繰り返し発揮することとなる企画力や実行力、協調性など、大切な力を学んでいきます。本校では、学校は生徒が主役だと考えています。なぜなら、「生徒を育てるのは生徒、教師を育てるのも生徒、そして、学校を創るのは生徒」¹なのですから。当日は、ぜひ多くの皆様に御来校いただき、生徒達が全力でピア・サポートする様子を温かい御声援をいただきたいと思います。そして、成功も失敗もすべてひっくり返して、多くの皆様に笑顔で御覧いただければ幸いです。

日時：令和6年5月11日（土）

開会式 8:30 競技開始 8:50 閉会式 11:20

後片付け 11:40 完全下校 12:40

※実施の判断は6：00に行い、中止の場合はメールで連絡します。

※各地区のテントは設置しませんが、今年度も高齢者や小さなお子様用に「譲り合いの席」のテントを用意します。

※振替休業日について

5/11に実施の場合： 5/12（日）週休日、5/13（月）振替休業日

5/11に実施できない場合：5/11（土）週休日、5/12（日）実施、5/13（月）振替休業日

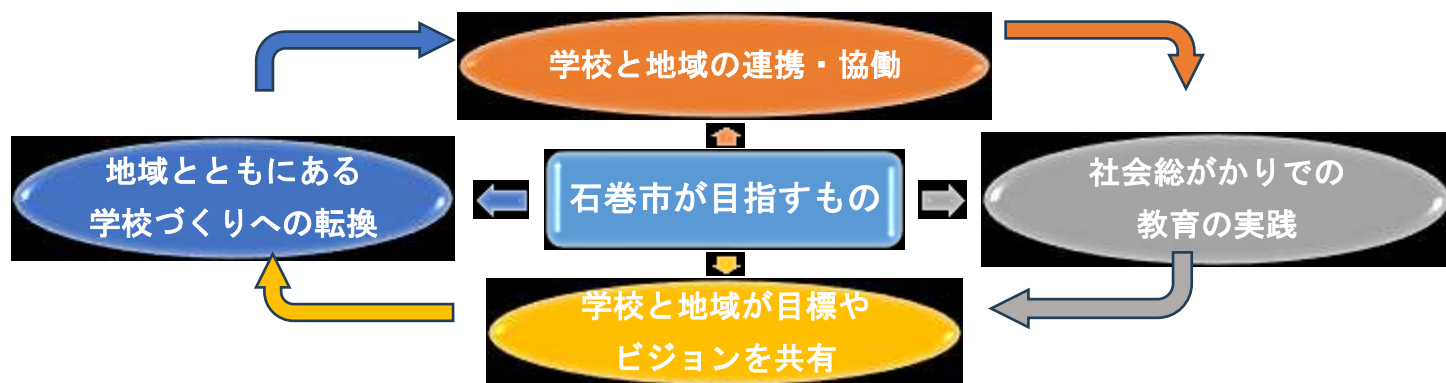
5/11も5/12も実施できない場合は、検討の上、決定事項をメールでお知らせします。



¹ 元石巻西高校長で東北大学特任教授の齋藤幸男氏の言葉。防災教育を切り口とした命の教育の大切さを広めるために全国で講演を行っている。

『河北中学校運営協議会』が本格的にスタート！

石巻市では、学校運営に地域の方々の声を取り入れながら、子ども達の健やかな成長と輝く未来に向けて、学校や子ども達が抱える課題や、家庭・地域社会が抱える課題を解決するとともに、「社会に開かれた教育課程」を実現して、質の高い学校教育の実現を図るといった、地域とともにある学校づくりを進めています（下図参照）。本校では、前年度から「河北中学校コミュニティ・スクール」設置に向けた準備を進め、いよいよ今年度から本格的に活動がスタートします。



図：地域とともにある学校づくりを目指す石巻市コミュニティ・スクール

コミュニティ・スクール Q&A



Q

コミュニティ・スクールって何ですか？



A

コミュニティ・スクールは「学校運営協議会」を設置した学校のことをいいます。保護者や地域の皆さんが、「学校運営協議会」を通じて学校の運営に参画し、学校と地域が一体となってより質の高い教育の実現を目指す、地域に開かれ、地域に支えられる新しい学校づくりの仕組みのことです。



Q

学校運営協議会制度とは何ですか？



A

学校の教育目標や教育構想を共有するとともに、校長先生の求めによらず意見を述べるができる一定の権限と責任を有する合議制の機関のことです。学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、地域がもっている力を学校運営に生かします。



Q

コミュニティ・スクールのねらいって何ですか？



A

学校と地域が役割分担をしながら、連携・協働して、当事者意識をもって子どもたちの成長を支えていく学校づくりを進めていくことが一番のねらいです。



Q

学校運営協議会で何を協議するのですか？



A

教育委員会から任命された委員が、校長先生が作成する学校運営の基本方針を承認したり、学校運営について、教育委員会又は校長に建設的な意見を述べたりすること等ができます。

令和6年度河北中学校運営協議会委員

地域住民	安倍 太郎さん	父母教師会会長	及川 幸恵さん
地域住民	伊藤吉太郎さん	父母教師会副会長	伊勢崎利文さん
地域住民	梶原 敏彦さん	父母教師会副会長	木村 俊史さん
地域住民	鈴木 瑞彦さん	校 長	鈴木 和博
地域コーディネーター	岩瀬 由和さん	教 頭	菅原 正嗣
学識経験者	三浦 成夫さん	教務主任	不流 和夫

学校がチームとして教育力・組織力を発揮するとともに、学校と地域が適切に役割分担をしながら、それぞれが主体的に取り組むを進めていくことで、子どもたちの健やかな成長と質の高い学校教育を実現していきますので、御理解と御協力の程、どうぞよろしくお願いいたします。